



「脳を鍛える。～小野市の脳科学と教育～」

教頭 西村 政朗

小野市では、子どもたちの夢と希望をかなえるために、脳科学に基づく教育を実践しています。脳科学と教育については、小学生を対象とした川島隆太小野市教育行政顧問（東北大学教授）による講演や、小野市教育委員会が発行するリーフレット「夢と希望の教育」等でその取り組みが紹介されています。本校では、小野市教育委員会や川島隆太教授が示す教育方針や施策に沿って取り組んできました。今後も、脳科学を核とした学校教育を実践し、生徒の学力向上と豊かな心の育成に取り組めます。そのために、今一度、学校がやるべきこと、各家庭で大切にすることを再確認したいと思います。

「前頭前野（ぜんとうぜんや）」を鍛えること。大脳は4つの部分でできており、その中の1つ「前頭前野」の働きを活性化させ、育てることで、「考える力」、「ものを覚える力」、「集中する力」、「学ぶ力」、「がんばろうとする力」を伸ばします。

では、「前頭前野」の働きを活性化させるにはどうすればよいか。①本を読む。特に声に出して読む。②手で書いて計算する。③手で作文を書く。一方、ゲームをしたり、スマホの画面を見ている場合は「前頭前野」は眠ってしまうとのこと。勉強のYouTubeを見ても、「前頭前野」の働きは活性化しません。音読や書くことは、脳科学が広く提唱させる前の時代からなされていた学習方法で、いわゆる昔ながらの学習は適切であったといえます。

本校では、1校時の授業前に、「南中タイム」と称して脳のトレーニングを行っています。漢字を書く、スピード計算、英文を書く、読書。マンネリ化させず、今後も意義ある時間活用に努めます。

「小説を読む」、「漫画を読む」、「YouTube を見る」では、どれぐらい脳の働きに違いがあるか。川島教授は研究から次のように述べられています。

「小説を読んでいるときは脳がすごく働いている。漫画を読んでいるときはあまり働かない。YouTube を見ているときは脳が寝てしまう。前頭前野に楽をさせるのは漫画とYouTube。小説が好きになるように、毎日少しずつ読むと、必ず夢に近づく。」

小野市では、平成 29 年 12 月より、川島教授による「夢と希望をかなえる」ためのショートセミナーを、「YouTube 小野市チャンネル」に掲載しています。タイトルは「子育て世代に贈る！川島教授からのプレゼント」。ぜひ、「小野市」、「子育て世代」と検索を。

【小野市新人体育大会の表彰】

☆ソフトボール部 優勝

☆バスケットボール部 優勝

☆バレーボール部 準優勝

☆ソフトテニス部（個人） 準優勝

☆陸上競技部 共通女子 4×100mR 第2位

1 年女子 100m 第2位

2 年女子 100m 第1位

共通女子走幅跳 第1位、第2位

2 年女子 1500m 第3位

共通女子 200m 第1位、第3位



【第43回体育祭】



9月10日、見事な秋晴れの中、体育祭が開催されました。

『日々進化～炎天下で輝け！南中の三協～』のテーマのもと、最高の思い出あふれる体育祭を創りあげようと、みんなで力を合わせて取り組みました。



【人権旬間フィナーレ】

テーマ：『日々進化～愛とぬくもりあふれる未来へ』



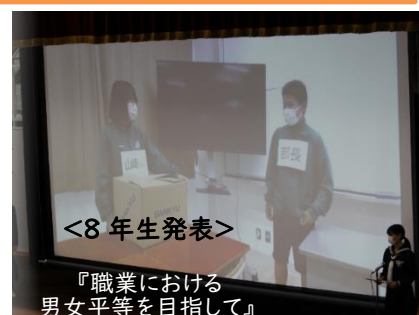
<人権旬間フィナーレを終えて>

・私は人権フィナーレを通して「男女平等、男女差別問題」について関心が深まりました。差別問題について「自分にはあまりないものかもしれない」と思っていて、どこか遠いような気持ちだったけど、職業や家族のことを考えていると、自分にも「差別している心」があったことに気づけたし、ずっと勝手なイメージを抱いていたことがわかりました。だから勝手なイメージや概念を持たず、だれもが好きなことをできる社会の一步として、私も考え方を変わりたいです。また考えを変えることで言葉遣いも変えていけたらいいと思います。

・「イメージ」だけで決めつけたり、違うからといって差別するのではなくて、認めることが大切だと思います。「みんながって、みんないい」ように、個性を認め合い、受け入れることや、LGBTQ について多くの人が知ることが大切だと思いました。

南中あったか6か条

- 一、自分らしく生きるべし
- 二、個性や価値観を認め合うべし
- 三、困ったときは相談するべし
- 四、困っている人に手を差し出すべし
- 五、いいところを見つけ合うべし
- 六、人とつながり支え合うべし



<8 年生発表>

『職業における男女平等を目指して』

<人権弁論発表>



7年生

11月2日、西宮にある兵庫県立芸術文化センターで「わくわくオーケストラ教室」を鑑賞しました。音響効果の素晴らしいホールで、オーケストラを構成する楽器一つ一つを紹介していただいたあと、迫力のある本物の演奏を体験することができました。コロナ禍前であれば、最後の演目でホールにいる中学生1000人で嵐の「ふるさと」を大合唱していましたが、コロナ対策により、心の中で歌いました。アンコールでは、「ラデツキー行進曲」の指揮に合わせて、手拍子で参加し、ホール全体が一つになったように感じられました。このホールは、阪神淡路大震災後、「心の復興・文化の復興」のシンボルとして作られました。来月17日には、震災後28年目を迎え、本校でも追悼行事を予定しています。震災や防災について今一度、考えるきっかけにしていきたいと思います。



8年生

生徒会本部役員選挙がありました！



12月8日(木)の5・6時間目に生徒会本部役員選挙がありました。8年生から男子5名、女子5名、7年生から男子3名、女子3名が立候補し、それぞれの熱い思いを演説にこめて語ってくれました。4名の本部役員が選ばれ、中心となって先輩方の思いを引き継いでいきます。演説を聞いている8年生の姿勢も素晴らしかったです。これから8年生全員で新しい生徒会を創り上げ、生徒会活動を引っ張っていききたいと思います。

9年生

先生 VS 生徒で綱引き、勝負させてもらえませんか



2学期に行われた様々な行事・・・体育祭、人権フィナーレ、ミュージックフェスティバルなど、どれも最高学年として前向きな姿勢で、一生懸命に取り組みました。新しくなったグラウンドや体育館での開催ということで、思いも違っていたように感じました。また並行して、進路に向けての取り組みも進めてきました。15歳で、人生最初の大きな決断となる進路選択。オープンハイスクールに参加して、学校の雰囲気を肌で感じ、先輩方の姿を見て、志望する気持ちをより一層強くしています。その強い思いで進路を実現させるためにも、今は必死になって努力をするしかありません。頑張る姿を見せてほしいです。特別なことをするのではなく、毎日の授業を大切にしながら自分の進路に向き合っていきます。本番までの時間を大切に、学年目標である『自分たちの希望進路の実現に向けて、継続した努力を!!～97名が笑顔で、卒業を迎えよう～』を達成するために、最後まで努力を続けていきます。

Music Festival

<自由曲>

7年1組 あさがお

7年2組 変わらないもの

7年3組 絆

8年1組 キミのもとへ...

8年2組 春風の中で

8年3組 ほらね、



9年1組 証

9年2組 友～旅立ちの時～

9年3組 結



<結果>

優秀賞:7年3組

8年2組

最優秀賞:9年3組

～生徒の感想～

・同じ目標に向かって、みんなで協力して歌うことができました。これからもみんなの力を合わせて、何事にも全力で取り組んでいきたいです。来年は先輩として今年よりもっと積極的に動きたいです。(7年生)

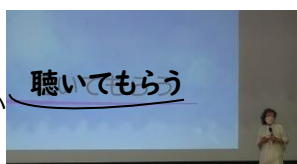
・7年生のときよりも全力でMFに取り組むことができたのでよかったです。MFの練習でみんなの心が一つになった感じがしました。とても楽しかったし、みんなも楽しんでいて嬉しかったです。結果は悔しかったけど、これまでの努力が無駄になったわけじゃないと思いました。(8年生)

・ミュージックフェスティバルを通して私は、自分自身がこんなにもひとつのことにのめりこむことができたのかと気づきました。周りと協力し、集中し、合わせることの1つひとつをいつも大切にすることが今回成長した点だと思います。まだ9年生は終わっていません。今回の成長をしっかり活かしていきたいです。(9年生)

PTA 親子講演会

10月21日

心理スペース「ばればれ」より、カウンセラーの稲松由佳さんをお迎えして、イライラを解消するためのストレスマネジメントについてお話をしていただきました。ゆったりした、①呼吸②イメージ③音楽④ことばを使うと心が落ち着き、リラックスできると教えていただきました。困ったことを取り除こうとすると、よりそのことを考えて頭に残ってしまうので、代わりによいことを考えて「こころを上書きする」といいます。



教えていただいた方法で、ゆっくり体(首や肩)を動かす際に、一緒にイヤなものも体から振り落とすイメージで行うと、心身ともにスッキリ。ゆったりした空間が体育館に広がりました。

今後の主な学校行事

12月23日(金) 2学期終業式

12月29日(木)～1月3日(火) 学校閉庁日

1月10日(火) 3学期始業式

11日(水) 3学期給食開始日

11日(水)～12日(木) 課題・確認テスト

14日(土) 第2回エコ回収(予備日:15日)

16日(月) 防災講演会

19日(木) いのちの教室(9年生)

31日(火)～2月2日(木) スキー教室(7年生)

2月8日(水) 6年生一日入学

10日(金) 私立高校入試(9年生自宅学習)
確認テスト(7・8年生)



